

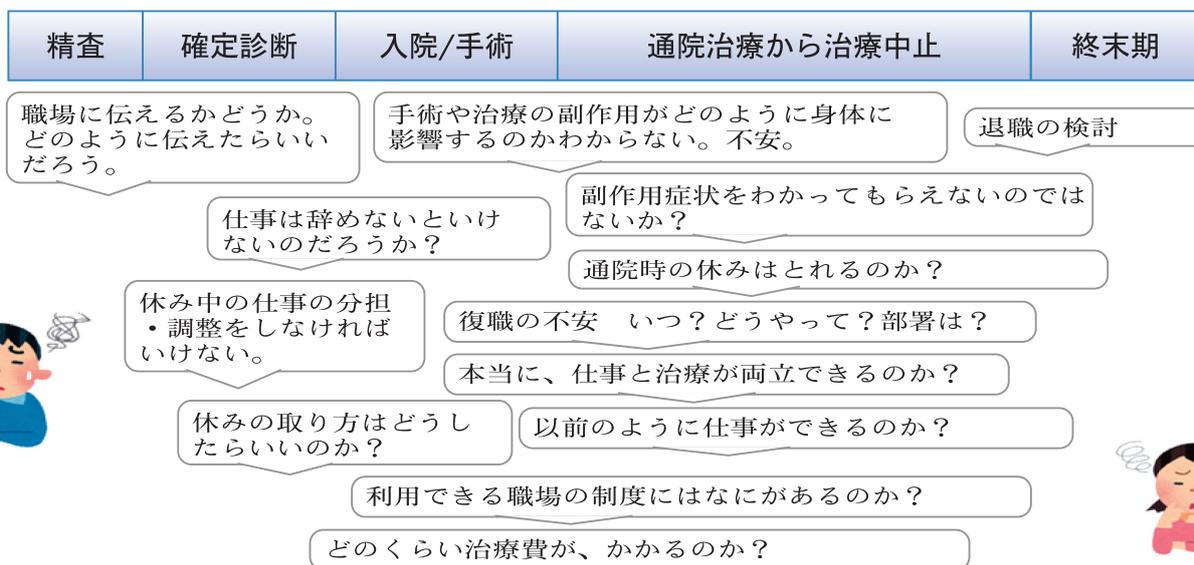
がん治療を受けながら働くということ

富山ろうさい病院 がん化学療法看護認定看護師

みやじま れいこ
宮島 玲子

前号では、当院における治療と就労の両立支援の取り組みについてお伝えしました。今号では、「がん治療を受けながら働くということ」についてお伝えしたいと思います。

今は、2人に1人が、がんにかかり、がんとともに長く生きる時代です。仕事は、経済的な面を支えるだけではなく、生きがいや社会とのつながりとして、気持ちの面においても重要なものです。がんと告げられたことで、治療に専念するために仕事を辞める、と早々に決める選択もありますが、まずは身近な方に相談をしてみてもいいでしょうか。自分にとって一番大切なことは何だろう、これからどのように生きていきたいだろう、仕事はどのようにしたいだろう…と振り返り、書き出してみることをおすすめします。文字にすることによって、気持ちの整理や転換ができ、自分自身を客観的に捉える助けになるからです。（気持ちの整理や転換ができた人ほど復職への不安が少なく生活や仕事に対する満足度も高い傾向にあるというデータもあります。）また、下図のように、がんの経過とともに仕事への思いは変化していきます。



仕事の仕方や価値観は人によって様々です。がんの経過や治療による心身の負担も人によって異なります。希望をかなえるための糸口や手段を一緒に探していきましょう。

<お問い合わせ先>

富山ろうさい病院 地域医療連携室 0765-22-1354

相談内容に応じて、復職コーディネータや認定看護師が担当します。

【生活習慣病教室のご案内】

日時	平成 29 年7月26日(水) 14時~15時	テーマ	『痛風について』
会場	富山ろうさい病院 2階 栄養相談室	2階外来受付に声を掛けてください。	
問合せ	内科外来 (0765-22-1280)		

魚津市急患センター

富山ろうさい病院、魚津市医師会、魚津市が協力して、夜間等の急病に受診できる急患センターを開設しています。

●診療時間 夜間(毎日) 午後7時~10時 ●場所 富山ろうさい病院 0765-22-1280(代表)

* 時間外通用口から入ると、すぐ左側に受付があります。

* 乳幼児・小学生の急病は新川医療圏小児急患センター(黒部市民病院 0765-54-2211)で受診してください。